

# H29.10.30 函館市医療・介護連携多職種中小規模研修会(医療関係者向け)

## アンケート集計結果 分析

n=45(回収率90%)

### 1. 所属機関をお聞かせ下さい

・病院	32	(71.1%)
・診療所	0	(0%)
・歯科診療所	4	(8.9%)
・薬局	0	(0%)
・訪問看護事業所	0	(0%)
・介護保険事業所	0	(0%)
・その他(鍼灸・マッサージ治療院)	7	(15.6%)
(在宅歯科医療連携室)	2	(4.4%)

### 2. 職種をお聞かせ下さい(複数回答可)

・医師	1
・歯科医師	4
・薬剤師	0
・保健師	1
・看護師	14
・リハビリスタッフ	3
・歯科衛生士	2
・栄養士	2
・相談員	11
・事務員	1
・柔道整復師	2
・鍼灸師・マッサージ師	6
・その他	0

### 3. 研修会を受講し、ご自身の理解は深まりましたか？

・深まった	39	(86.7%)
・どちらともいえない	4	(8.9%)
・あまり深まらなかった	2	(4.4%)

#### 【ご意見等】

- ・大変わかりやすく、介護の領域の現状について知ることができた。
- ・途中参加だったため最初から聞けず残念でしたが、ケアマネや地域包括支援センターの役割がわかった気がします。個人的にも、もっと勉強が必要だと感じました。
- ・どんな人でも介護保険の手続きをすすめていたが、そうではないことも理解した。
- ・わかってはいましたが、やはりケアマネさんが医療と介護の連携の一番のキモなのだと再確認いたしました。
- ・それぞれの立場について大変わかりやすかったです。
- ・包括に相談して良いことが見えました。
- ・介護保険の概要、函館市の現状から今後自分自身が、どのように患者さんや多職種と関わっていくか考えさせられる内容でした。
- ・基礎的な部分がほとんどだったため、対象者をもう少し絞った方が良いと思う。
- ・医療・介護両方の資格を持つ京谷さんなので、非常にわかりやすく説明して頂けたと思います。
- ・基本的な部分ではありますが、相手の考え、介護職などからの視点、思うことを知れて良かったです。
- ・歯科で介護保険を利用する人(歯科医)が少ないので、もっと積極的に介護保険を利用してもらいたい。
- ・とてもわかりやすい説明でした。
- ・既存の知識の確認とあいまいな部分が正しく理解できた。話も聞きやすく、わかりやすかった。
- ・具体的でわかりやすかった。
- ・理解していたので。
- ・我々リハビリ職も実際に家屋調査等を行い、安全な生活を送れるように行っていかなければならないと感じた。
- ・都合で遅れて参加したため、再度聞きたい。
- ・基本的なことばかりでさすがに勉強にならなかった。

#### 4. 今回のような介護関係者向けの研修会を続けてほしいですか？

・続けてほしい	41	(91.1%)
・どちらともいえない	4	(8.9%)
・続けなくてもよい	0	(0%)

##### 【ご意見等】

- ・病院職員は、在宅に戻ってからのことなどをあまり知らないのが事実。このような会を通じて、お互いの理解や連携が深まると感じた。
- ・わかりやすい内容でしたので、介護保険を正しく理解できる。
- ・医療者は介護(在宅)の方の勉強をもっとするべきだなと感じた。敷居を低くするべきだと思う。
- ・是非、お願いします。
- ・支援センター側の話でわかりやすかった。お互いをわかり合い、連携するのが大事だと思った。
- ・若いスタッフにも聞いてほしいと思った。
- ・実際のケースでの関わり方から連携のあり方を考えたい。
- ・もう少し踏み込んだ内容で行ってほしい。
- ・病棟の看護師さんにもっと聞いてほしい内容だったと思います。
- ・実務をしているケアマネの困っていること、どうすれば連携を取りやすいと考えているのか、生の声を聞きたい。
- ・具体的なことを知る機会になったので、病院と施設、在宅の垣根を無くす意味でも、顔の見える関係や良好なコミュニケーションを作っていくことは大切だと考えます。
- ・同じような研修も多いので。
- ・今回の内容なら要らない。

#### 5. 今後、どのような内容の研修会を希望されますか？

##### 【具体的な内容等】

- ・医療・介護の知らないことがたくさんあるので、知識を深める為、どんな内容でも受けたいです。
- ・家屋調査が、入院中に行えるようにリハビリにすすめていきたい。外来で家屋のアドバイスができれば良いと思った。
- ・中規模研修会の方が、具体的に勉強になるような気がします。
- ・各施設の特徴や対象者など、選択する時の目安などが知りたい。
- ・急性期⇨療養型⇨在宅 それぞれの立場からお互いの役割や思いを共有したい。
- ・実際に医療・介護が連携した事例紹介や、センターの実情(実績等)についての研修会を希望します。
- ・具体的にどのようなサービスがあるのか。レベルにより受けられるサービスに違いはあるのか。入院・在宅でオムツ等いろいろ使用する物があるが、そういった物の支援はあるのか。
- ・介護保険と健康保険について。介護保険はどこまで請求できるのか。
- ・歯科医向けの介護保険の話。
- ・急性期、回復期、療養など、それぞれの病院の特色がわかるような在宅向けの研修会を開いてはどうでしょうか。(退院時の対応も違いがあると思います。)
- ・スムーズな退院支援、面接方法、記録について。
- ・対応が困難だった事例検討をしてほしい。

#### 6. その他、ご意見

- ・ありがとうございました。
- ・現在、外来勤務しているため、本日の研修はとても参考になり、新たなシステム作りの参考になりました。
- ・とても聞きやすく、わかりやすかったです。ありがとうございました。
- ・とてもわかりやすく包括支援センターについて説明して頂きました。いまさら聞けない事だったと思います。今後もこのような研修会を続けて頂き、参加したいと思います。ありがとうございました。
- ・わかりやすかったです。
- ・来年度は、医療・介護同時改定年ですが、診療報酬の動向を注視しながら、より良いケアができるように看護師として関わりたいです。本日はありがとうございました。
- ・高齢化が進む中で、医療と介護の連携はますます重要になると思います。今まで他人事だったこともありますが、今後は制度等をもっと勉強していきたいと思いました。
- ・京谷さんの話はわかりやすかったです。
- ・感情的になるのは、女だけではないと思いますよ。
- ・高齢者の方を含め、みんなが安心して生活できる地域づくりを連携を強化して取り組んでいかなければと思いました。
- ・医師・看護師にはわかりやすい内容だったと思います。
- ・大変勉強になり、自分の役割を認識した。自分自身もケアマネなど求めることが多かったなと振り返ることができた。

ご協力ありがとうございました。